

平成 28 年度  
島根県人権啓発  
ポスターコンクール

入賞・入選  
作品集

島根県



## 小学校の部

最優秀賞



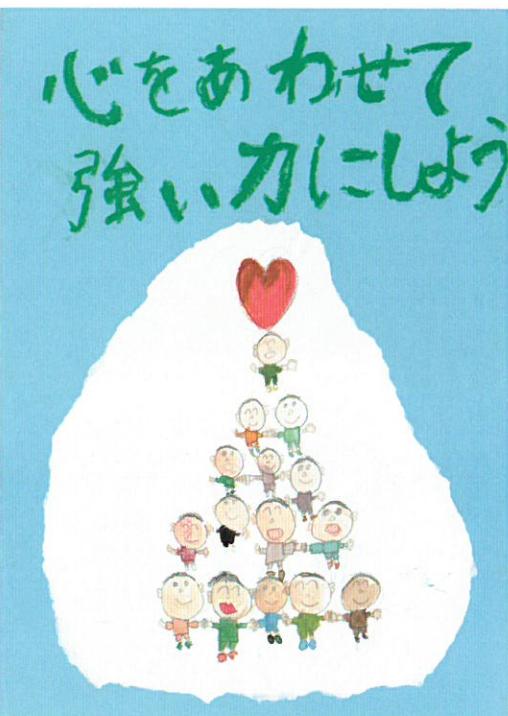
出雲市立神戸川小学校 3年 かつべ 勝部 太陽さん

優秀賞



出雲市立高浜小学校 6年

あきかぜ ひかり  
秋風 光里さん



出雲市立神戸川小学校 3年

すやま たくみ  
須山 拓海さん



出雲市立出東小学校 5年  
にしおり ひろく  
錦織 広空さん



出雲市立遙堪小学校 6年  
すとう ななこ  
周藤 菜々子さん



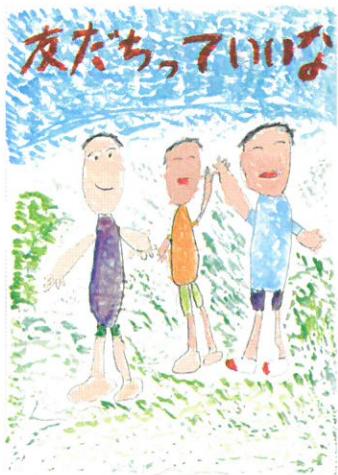
出雲市立遙堪小学校 2年  
まつい あやの  
松井 彩希さん



出雲市立出東小学校 5年  
こうばら ゆうと  
郷原 優斗さん



出雲市立遙堪小学校 6年  
いしだ ゆうた  
石田 優太さん



出雲市立神戸川小学校 3年  
たかみ こうせい  
高見 昊世さん



出雲市立湖陵小学校 4年  
いわたに しゅん  
岩谷 舜さん



出雲市立神戸川小学校 3年  
いしくら うた  
石倉 謠さん



松江市立津田小学校 3年  
なかしま あいり  
中島 愛梨さん



出雲市立高浜小学校 6年  
おおた ゆい  
大田 優衣さん

## 中学校の部



### 【個評】

描写力、表現力、写実力に中学生はしっかり描き込む力があり、テーマに添ってどう表そうかという工夫と逆さになっている人物、伝わること伝わらないことをテーマにして、携帯端末にある今日的な子ども達の課題に広がる人権意識に取り組んだ表現が良い。

背中合わせの姿、向き合って手を合わせる姿、上の絵は顔を見せず、下の絵は顔を見せている。上的人物は小さく、スマホは大きく、下の人物は大きいが、ここに人権意識を探る明確な意図があり、SNSによるコミュニケーションのもどかしさを見事に表現。水彩画表現と黒い背景のポスターカラーとの使い分けによる調和も素晴らしい。

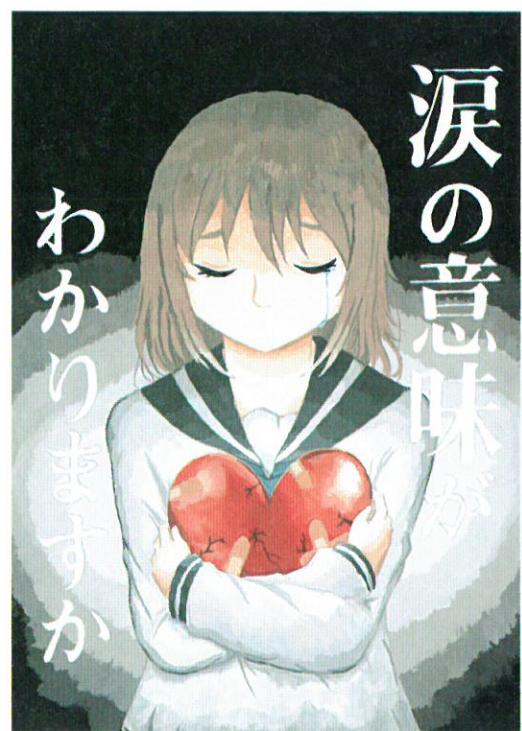


松江市立湖北中学校 3年  
木村 優花さん



出雲市立平田中学校 2年

河瀬 琴音さん



松江市立湖東中学校 2年

岸野 光優さん



島根大学教育学部附属中学校 3年

今岡 樹里さん



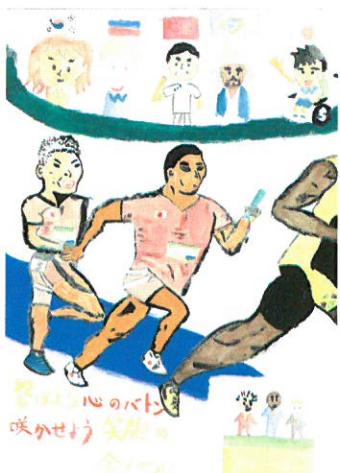
松江市立湖南中学校 2年

桑垣 ほし な 星菜さん



雲南市立三刀屋中学校 3年

山野内 鈴奈さん



島根大学教育学部附属中学校 3年

まつお ひろき 松尾 啓希さん



雲南市立加茂中学校 3年

とりめ 鳥目 あおい 葵さん



浜田市立金城中学校 1年

わたなべ ちさ 渡邊 千紗さん



出雲市立斐川西中学校 3年

いづも まさき 出雲 貞樹さん



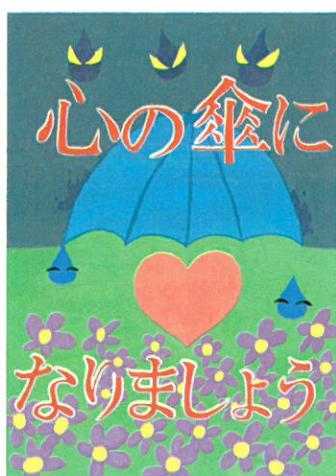
島根大学教育学部附属中学校 3年

ふくみつ めい 福光 芽唯さん



江津市立青陵中学校 3年

はままつ ひろえ 濱松 寛衣さん



飯南町立赤来中学校 2年

ほりこし みさと 堀越 実里さん

## 高等学校の部



### 【個評】

将来の希望があふれる青春時代を描いた作品は高校生でないと描けないでしょう。明るく光輝く未来へ向かおうとする姿、このようでありたい姿と肩を組む二人。穏やかな色彩と奥行きのある画面に高校生らしい心情が見事に描かれた人物描写が素晴らしい。



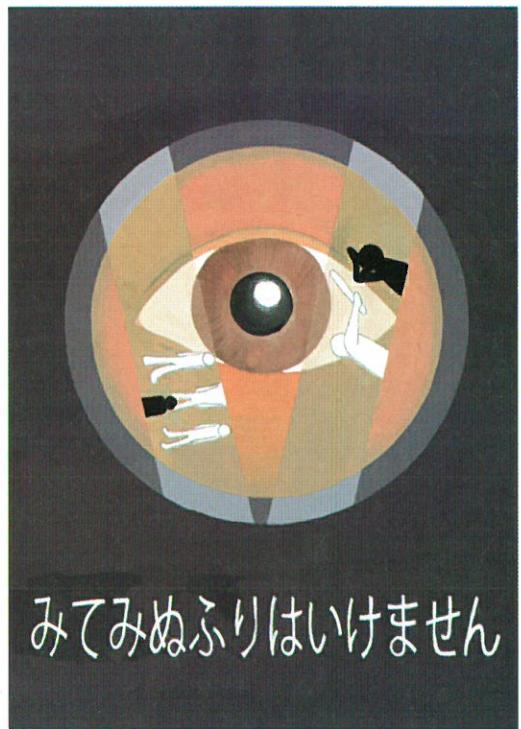
島根県立松江北高等学校 2年

かねむら むつき  
金村 夢月さん



島根県立出雲商業高等学校 2年

たけやま そら  
竹山 田さん



出雲北陵高等学校 2年

わたなべ このり  
渡部 呼紀さん

入選



島根県立松江養護学校高等部 3年

まつもと めい  
松本 芽衣さん



島根県立出雲商業高等学校 2年

あだち ちひろ  
阿立 千尋さん



島根県立松江農林高等学校 3年

あだち しゅうか  
安達 秋花さん



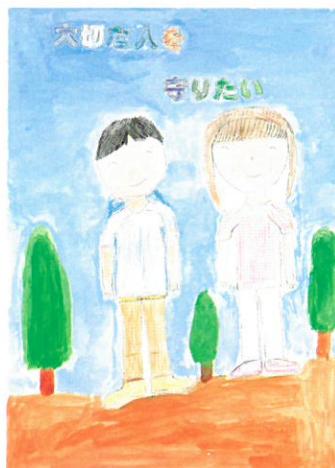
島根県立松江養護学校高等部 3年

いのうえ しょうた  
井上 翔太さん



出雲北陵高等学校 2年

まつもと あすなさん  
松本あすなさん



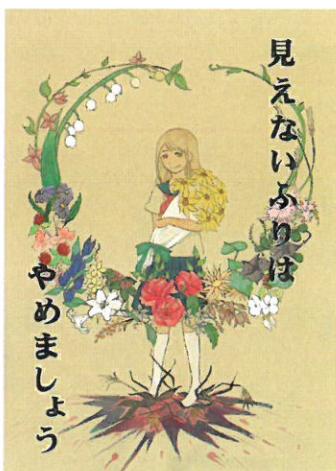
島根県立石見養護学校高等部 2年

わたづ たつや  
渡津 達也さん



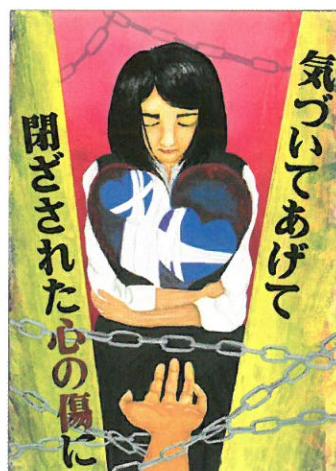
島根県立松江北高等学校 2年

しらつき こうたろう  
白築 浩太郎さん



益田東高等学校 1年

ふさの めい  
房野 芽衣さん



島根県立松江北高等学校 1年

いづみ あやか  
和泉 朱香さん

## 平成28年度島根県人権啓発ポスターコンクール

### 全体講評

受賞された皆さん、おめでとうございます。今年多くの素晴らしい作品を人権啓発ポスターコンクールに応募いただきありがとうございました。

人権についての理解を深め、島根県での人権尊重の意識高揚を掲げて実施された今年もレベルの高い応募作品に審査員一同感心し、喜びました。

「人権」について考えポスターに表現するのは、児童生徒にとって難しいこともあります。今回の応募作品からは、人権意識の種が子どもたちの生活の中にあり、家族とのつながり、友達との交流、学校での学びや行事への参加など暮らしの中の様々な場面で自分自身の輪が少しづつ広がっていきながら人権意識の種が育っていることが感じられる作品が多く、子どもたちの成長がポスターに良く表れていました。

各学校では美術の時間が比較的多くはない中で、指導される先生のご尽力と子どもたちの頑張りを感じました。

小学生の部では、子どもたちの日々の暮らし、生活や遊びの中で人権感覚が育まれていることが良くわかる作品が多く、子どもらしい素直な絵と言葉と文字がそれぞれの発達段階に沿って表現されていて好ましく感じました。

中学生の部は、描写力、表現力、写実力ともに描く力が格段に上がっている様子に驚きました。「人権」というテーマに添って、どう表現しようかという考え方からの工夫が感じられる作品や、自分自身の心の内側を丁寧に見ていないと描けない作品、メッセージ性の強い作品、携帯端末といった今日的なテーマを取り上げた作品など力作が多く、画面に水彩絵具とポスターカラーを効果的に使い分けていました。

高校生の部では、応募数は多くないのですが、「人権」というテーマに真面目に向き合ったレベルの高い作品が揃っていました。

高校生らしい心情が見事に表現されている作品、丁寧な人物描写や奥行きを感じさせる画面構成など技術と表現力の高さが感じられる作品など、将来の希望にあふれる高校世代だから描ける作品揃いました。

ご指導いただいた学校と先生に感謝し、これからも続くポスターコンクールの成果と発展を期待します。

審査員長 島根大学名誉教授 石野 真

#### 平成28年度 人権啓発ポスターコンクール実施要領

- 【趣旨】** 人権についての理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることを目的に、人権啓発に関するポスターを県内の小・中・高校生から募集し、その優秀作品を広く紹介することにより県民への人権意識の高揚に役立てます。
- 【主催】** 島根県  
**【後援】** 島根県教育委員会 島根県人権啓発活動ネットワーク協議会
- 【応募資格】** 県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在学中の児童及び生徒
- 【作成要領】**
  - ・人権尊重の意識を高める図柄で、内容に沿った標語などを入れた未発表のものとします。
  - ・画材は自由とし、用紙の大きさはB3版または四つ切りとします。
- 【その他】**
  - ・島根県は、島根県が行う展示、印刷物の発行などの人権啓発活動において、入賞作品の複製物を無償で使用する権利を有するものとします。
  - ・応募作品は、学校を通じて応募者に返却します。なお、最優秀賞・優秀賞作品については、島根県の人権啓発活動で使用し、来年度末までに返却します。
  - ・応募時に記入いただいた氏名等の個人情報は、審査、発表、参加賞送付にのみ使用します。

#### 平成28年度 人権啓発ポスターコンクール審査及び作品展示

- 【応募状況】** 応募作品数 1,174点（小学校の部 516点、中学校の部618点、高等学校の部 40点）  
**応募学校数** 64校（小学校の部 26校、中学校の部 29校、高等学校の部 9校）
- 【表彰】**
  - 最優秀賞(小学校の部1、中学校の部1、高等学校の部1)
  - 優秀賞(小学校の部2、中学校の部2、高等学校の部2)
  - 入選(小学校の部10、中学校の部10、高等学校の部9)
- 【審査日場所】** 平成28年9月27日(火) 島根県職員会館 アリーナ
- 【審査員】**
  - (審査員長) 島根大学名誉教授 石野 真
  - 元松江市立城北小学校長 瀧野真理子
  - 松江地方法務局人権擁護課長 丸岡 達夫
  - 島根県環境生活部人権同和対策課長 池尻 隆
  - 島根県教育庁人権同和教育課指導主事 藤原 隆
- 【作品展示】** 期間：平成28年12月5日～9日（予定）  
 内容：最優秀賞・優秀賞作品の展示  
 会場：島根県庁ロビー、島根県浜田合同庁舎ロビー  
 ※展示予定は随時県ホームページに掲載します。
- 【表彰式】** 平成28年10月16日(日) 大田市民会館